

令和4年度日本教職大学院協会研究大会 「実践研究成果発表」実施要項

令和4年度日本教職大学院協会研究大会実行委員会
委員長 柳澤 昌一

1 概要

本発表は、教職大学院の「実践研究の成果」、「プロジェクト研究の成果」、「授業における実践的な教育の成果」等を公表するとともに、今後の教員養成の高度化に向けた教職大学院の教育・研究の充実を促進し、理論と実践の融合を加速させることを目的とする。

2 実施日時

令和4年12月11日（日）12時40分～16時

12:20～12:40	受付
12:40～13:40	研究発表（1）
13:50～14:50	研究発表（2）
15:00～16:00	研究発表（3）

3 会場

福井大学教育系1号館1階 11～14 講義室、101～102 講義室
（福井県福井市文京3丁目9-1）

※収容可能人員 各室約35～40席程度

（コロナ対策のため施設収容人数の半数とする）

※原則、各大学から発表者2名以内が、福井大学へ来学可能とし、それを超える人数の発表者や、来学しない大学はオンライン参加により発表を行う。

※発表は対面・オンラインともにZoomミーティングを使用して行う。

※各大学から来学する発表者の旅費は、各大学の負担とする。

4 内容等

- ・6会場で16の教職大学院が公開発表を行う。
- ・持ち時間は、質疑応答の時間を含めて1発表あたり60分とする。
- ・参加対象者は、小・中・高校教員や教育委員会関係者及び教職大学院関係者
- ・発表は、教職大学院教員（必要に応じて教職大学院学生・修了者、校長等学校関係者、教育委員会指導主事等が加わることも可能）が行う。
- ・発表者以外の共同研究者は、発表概要の発表者欄には記載しない。ただし、事後の報告書には氏名を記載できることとする。

5 発表大学院

第1部会（11講義室）：	弘前大学	聖徳大学	滋賀大学
第2部会（12講義室）：	鳴門教育大学	宮城教育大学	横浜国立大学
第3部会（13講義室）：	京都教育大学	福岡教育大学	福島大学
第4部会（14講義室）：	信州大学	立命館大学	佐賀大学
第5部会（101講義室）：	群馬大学	三重大学	
第6部会（102講義室）：	山口大学	鹿児島大学	

※発表する部会については、今後変更する場合があります。

6 その他

- ・この要項に定めるもののほか、実施に関して必要な事項が生じたときは、大会校及び企画委員会等において協議し決定する。
- ・新型コロナウイルス感染症に係る状況によっては、実施方法等を変更する場合があります。